松本選手（成道會松阪港道場）、2冠2連覇

世界寛水流、形と棒術で

空手

第9回世界寛水流空手道形・古武術選手権大会（NPO法人世界寛水流空手道主催）が22日、津市の久居体育館であり、形のチャンピオンクラスと古武術（棒術）のマスターズ有段の部で松本明香里選手（成道會松阪港道場）がそれぞれ2冠で2連覇するなど、松阪地区関係選手が多数入賞した。

寛水流は、1979（昭和54）年に空手家・水谷征夫氏と、2022（令和4）年10月に79歳で死去した元プロレスラーのアントニオ猪木（本名・猪木寛至）氏が創設した団体で「寛水流」の名は両者の名前が由来。

今大会には延べ約600人が出場し年齢や保有段などで分かれ、形21部門、古武術選手権では小学生からマスターズまでの7部門に分かれて実施。形では手技や足技の正確性、柔軟性や連動性などの5項目、古武術では棒術と釵（サイ）術を実施。攻め技や受け技の正確性、技の緩急や切れなどの5項目をそれぞれ各部で評価し採点を行い、得点で優勝を争った。釵術は当日、森山幸則同空手道総本部三代目会長が3段以上を有する総本部の理事から6人を選抜。会長と出場選手の面前で演武を披露した。

チャンピオンクラスで形を演武する松本選手＝津市の久居体育館で

全試合の最後に行われた形試合のチャンピオンクラスには、前回大会の同クラスの上位4人と有段の一般とマスターズの上位2人ずつの計8人が出場。約2分間に100種類の技を繰り出す高難度の形「公相君（クーシャンクー）」などの3つの形を、切れのある動きで演武し腕を競い合い、昨年同クラス覇者の松本選手が2連覇を果たした。また松本選手は18人が出場した棒術のマスターズ有段の部でも連覇し、2冠2連覇を達成した。

松本選手は「森山会長や後藤雅裕道場長の指導のおかげで2連覇することができました。同じ道場で一緒に練習している選手たちと良い成績を残せるようにこれからも励みたい」と話した。

◉大会の結果◉

（松阪地区関係道場上位のみ、敬称略）

【形】

▼初心・幼児～小学生2年の部＝①伊藤友里愛（成道會・松阪嬉野）②西村旺祐（竜成会・松阪西）③安本寧々（同・同）

▼同・小学生3年の部＝③山本彩羽（同・松阪東）

▼同・同4年の部＝①亀田千禅（直轄支部・勢和）

▼同・同5・6年の部＝①辻結菜（竜成会・松阪西）

▼初級・同6年の部＝①森本尋斗（同・松阪飯高）②吉田叡侑（成道會・松阪港）③伊藤彗真（同・同）

▼同・中学生の部＝③中島琴美（直轄支部・松阪駅前）

▼同・高校・一般・マスターズの部＝②井口大駆（竜成会・松阪東）③三宅崇司（同・松阪西）

▼小学生3年の部＝②上山慶太（同・松阪東）③市野翔大（同・松阪西）

▼同4年の部＝③富田啓斗（成道會・松阪嬉野）

▼同5年の部＝①谷口朔都（直轄支部・相可）②岡田一歩（成道會・松阪嬉野）③深江佑磨（直轄支部・相可）

▼同6年の部＝③南汐夏（成道會・松阪嬉野）

▼中学生の部（段外）＝①藤原育恵（同・同）②山下莉穂（同・同）③深江陽佳莉（直轄支部・相可）⑥三宅泰智（竜成会・松阪西）

▼高校・一般・マスターズの部（同）＝①倉口友輔（同・直轄支部・相可）

▼中学生の部（段外）＝①藤原育恵（成道會・松阪嬉野）③山下莉穂（同・同）

▼高校・一般・マスターズの部（同）＝①松丘祐香（竜成会・松阪北）②倉口友輔（同・同）

▼中学生の部（有段）＝②永田陸（直轄支部・勢和）③前田桧菜（竜成会・松阪西）

▼高校生の部（同）＝①若林京汰（成道會・松阪上川）②長谷川颯礼（同・松阪港）

▼一般の部（同）＝①三浦千穂（同・松阪嬉野）②若林乙葉（同・松阪上川）③長谷川礼（竜成会・松阪飯南）

▼マスターズの部（同）＝①松本明香里（成道會・松阪上川）②沼田典也（竜成会・松阪西）

【古武術（棒術）】

▼小学生の部＝②谷口朔都（松阪北）③三宅基司（同・松阪西）

▼中学生の部（有段）＝①松丘竜治（同・松阪北）

▼高校生の部（同）＝①山下陽大（成道會・松阪嬉野）②若林京汰（同・松阪上川）③宮本紗季（同・松阪嬉野）

▼一般の部（同）＝①若林乙葉（同・松阪上川）②関岡匠（竜成会・松阪東）③尾崎太河（直轄支部・松阪駅前）

▼マスターズの部（同）＝③三浦洋子（成道會・松阪嬉野）

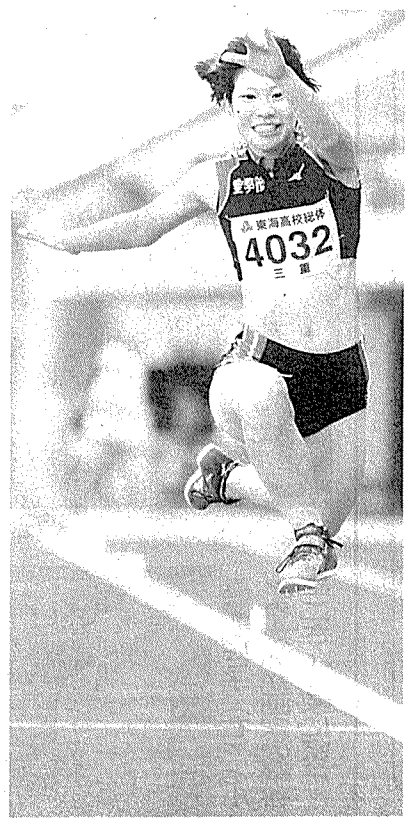
▼チャンピオンクラス＝①松本明香里（同・松阪港）②長谷川礼（竜成会・松阪飯南）④三浦千穂（成道會・松阪嬉野）⑤松島怜（同・松阪港）⑥御手洗温都（同・松阪上川）⑦荻野弥生（同・松阪嬉野）⑧沼田典也（竜成会・松阪西）

▼選抜釵術＝①南英樹（成道會・松阪上川）③関岡徹（竜成会・松阪東）

東海高校総体 県内中心に開催

岡島選手（皇學館多気中）

女子三段跳び12メートル73



女子三段跳びで東海新記録となった皇學館・岡島選手、4回目の跳躍 ©尚興商店

大会は三重、愛知、岐阜、静岡の東海4県を勝ち上がってきた選手やチームが出場し男子21、女子20種目を実施。男女競歩が5位まで、女子三段跳びとハンマー投げ、棒高跳びはいずれも4位まで、男女混成競技は3位までと、4～6位までの選手の記録を全国で集約し上位5位まで、他の競技は6位までがインターハイ出場権を得る。

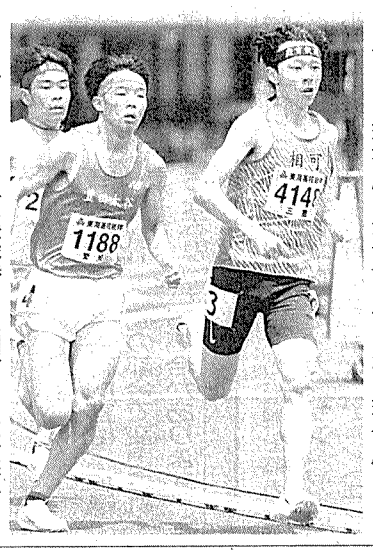
女子

三段跳びには16人が出場。岡島選手は1回目でトップに立ち、3回目には一時トップを譲るも、直後に12メートル81センチと追い風参考記録ながら東海記録を上回る記録を出し1位に返り咲いた。4回目にはさらに助走を生かしたジャンプを行い、12メートル73センチを記録。風は追い風0・4で公認記録となり東海記録を1センチ、大会記録（12メートル59）も14センチ、自己・県記録（12メートル68）も5センチ更新。

女子砲丸投げと円盤投げで準優勝した松阪商・稲葉選手、砲丸投げ最終6投目

男子

23人が出場した男子800メートルでは、小林勇斗選手（相可・3年）が予選を全体2位で通過。上位14人による準決勝も全体5番目で突破して決勝に進出。上位8人による決勝は、1周目を7番目で通過。ペースを上げ、ラスト150メートルで2位に上がりトップを捉えたが逃げ切られ、準優勝した。



男子800メートルで準優勝した相可・小林選手（右）＝いずれも伊勢市の三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場で

は「今日は全体的に投げ方を修正して挑み、かみ合った。全国では13メートル台を出して入賞（8位以内）を目指したい」、永田選手は「100メートルハードル＝②出丸由珠奈（松商・3年）13秒88③辰巳ひより（同・同）13秒94

▼400メートルハードル＝⑤舘絢香（松商・2年）1分2秒88③辰巳ひより（同・同）13秒94

▼砲丸投げ＝②稲葉比呂（松商・3年）12メートル94⑤永田麗紗（同・2年）11メートル48

▼円盤投げ＝②稲葉比呂（松商・3年）12メートル81（※3回目の12メートル73が東海・大会新）

▼やり投げ＝⑤向井陽汰（松阪・3年）58メートル66

▼円盤投げ＝③平田晃大（宇治山田商・3年、三雲中出身）45メートル62

▼円盤投げ＝③田中古都葉さん（山室山・4年）は体格で勝る相手にも果敢にドリブルで仕掛けた。第1クオーターは13―13の同点で第2クオーターも8―10と僅差で食らい付いていった。だが第3クオーター以降に引き離された。

2試合目では関（亀山市）に44―32で勝利した。

この日、指揮をした奥田竜司コーチは「しっかりとみんなでパスをつないでゴールに向かう。練習から取り組んできたことはできていた」と収穫を挙げていた。

松阪ハーツは1勝1敗

サンアリーナ杯M3リーグ女子 関に44―32で勝利

ミニバスケットボール

ミニバスの第6回サンアリーナカップ2025（令和7）年前期リーグ戦は22日、松阪市立野町の三十三銀行アリーナ（市総合体育館）でM3リーグがあり、女子の松阪ハーツ（鈴木勲監督）は1勝1敗とした。

リーグ戦は県内チームをM1（1部）からM3（3部）までの3グループに分けて実施。前期リーグの順位に応じた自動昇降格や入れ替え戦により、後期日程へ進む。松阪地区からは男子M1に2チーム、同M2、同M3に各1チーム、女子M1～3に各1チームずつが参戦している。

ハーツはこの日の初戦で西が丘（津市）と対戦。29―51で敗れはしたが序盤は互角の戦いを演じた。

ハーツはF（フォワード）・鳥羽谷波來さん（港・6年）が力強いプレーでリング下に進入。G（ガード）・田中古都葉さん（山室山・4年）は体格で勝る相手にも果敢にドリブルで仕掛けた。第1クオーターは13―13の同点で第2クオーターも8―10と僅差で食らい付いていった。だが第3クオーター以降に引き離された。

リング下に切り込むハーツ・鳥羽谷さん（真ん中）＝立野町の三十三銀行アリーナで

本BOOK

嬉野図書館 新着図書

【一般】

▼「ヴァイキング解剖図鑑」小澤実（エクスナレッジ）

▼「自分のことを書いてみる」岸本葉子（アスコム）

▼「若者はLINEに『。』をつけない」高橋暁子（講談社）

▼「防犯心理学」内藤誼人（日東書院本社）

▼「ガザ・キッチン」ライラー・エル＝ハッダード（オレンジページ）

▼「ニュートン先生の相対性理論講義」吉田直紀（ニュートンプレス）

▼「天気予報はなぜ当たるようになったのか」長谷川直之（集英社インターナショナル）

▼「心と体の不調が消える『自律神経養生』」久手堅司（PHP研究所）

▼「ビタミンが大切な本当の理由」安田聖栄（祥伝社）

▼「いちばんやさしい建築基準法」基準法を考える設計者の会（新星出版社）

▼「簡単デザイン文字」OSONO（翔泳社）

▼「熱中症を科学する」笠原政志（竹

員で、「明鏡国語辞典」の編さんにも携わった関根健一に「無礼語辞典」という著書がある。

使い方を誤ると無礼になる表現を集めたもので、「企画を通すために画策している」「議論を重ねた挙（あげ）句の結論」などの用例が並ぶ。前者の場合、「画策」は悪事を目的とするニュアンスがあるので不適切。後者は、「挙げ句」に非難の要素があるので好ましくない相手にざっ葉を使えば、させる。一方儀正しい態度一定の距離感ことができる を払っている えてやや粗雑 てみると、距 合があるという

言葉は道具 って、相手と い距離感を探

（翻